

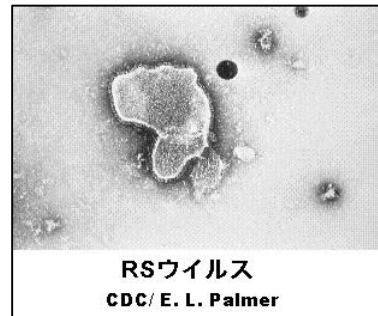
# 山口県感染症発生週報

(第47週:平成23年11月21日～11月27日)

## 1 全数把握感染症

【2類感染症】

◆結核: 第45週追加:1例(山口)。第46週追加:3例(いずれも下関)。第47週:2例(いずれも萩)。



## 2 定点把握感染症(5類感染症)

### (1)特記事項

- ◆インフルエンザ: 患者発生報告が山口、周南、岩国、下関からありました。特に山口からの報告が目立ちます。迅速検査では、すべてA型陽性でした。
- ◆RSウイルス感染症: 報告数は増減を繰り返しながら横ばい状況が続いていますが、今後急増する可能性がありますので今後の動向に注意が必要です。
- ◆感染性胃腸炎: 先週と比較してやや減少しましたが、今後急増する可能性がありますので引き続き注意が必要です。特に長門、周南、山口で報告が多く、長門でも今週新たに警報レベルとなりました。【警報レベル=長門、周南、山口】※
- ◆伝染性紅斑: 過去4年間の同時期と比較して4年ぶりに多い状況が続いています。柳井ではやや多い状況です。
- ◆マイコプラズマ肺炎: 報告数は先週と同数で5例でした。全国的に例年と比較してかなり多い状況です。引き続き注意が必要です。

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。  
<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2011/keihotyuuuiho.php>

### (2)週別発生状況

疾患名	45週	46週	47週	疾患名	45週	46週	47週
インフルエンザ	17	24	48	百日咳	0	0	3
RSウイルス感染症	42	49	60	ヘルパンギーナ	11	3	4
咽頭結膜熱	8	7	1	流行性耳下腺炎	27	17	27
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	104	104	71	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	481	558	462	流行性角結膜炎	0	4	4
水痘	40	75	62	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	16	24	18	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	15	16	14	マイコプラズマ肺炎	13	5	5
突発性発しん	45	48	38	無菌性髄膜炎	0	0	0

### (3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	1	2	0	10	0	35	0	0	0	48
RSウイルス感染症	31	4	1	11	3	5	3	2	0	60
咽頭結膜熱	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	16	3	2	28	1	14	2	0	5	71
感染性胃腸炎	50	37	20	151	32	81	35	40	16	462
水痘	9	6	1	15	5	13	7	6	0	62
手足口病	0	13	1	1	0	0	0	2	1	18
伝染性紅斑	0	0	6	4	0	3	1	0	0	14
突発性発しん	4	2	2	10	0	6	5	8	1	38
百日咳	2	0	0	0	0	0	0	1	0	3
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	3	0	1	0	0	4
流行性耳下腺炎	21	1	1	1	1	1	0	0	1	27
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	2	2	0	0	0	0	0	4
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	1	2	0	1	0	0	1	0	0	5
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※平成23年12月14日にデータの修正がありましたので訂正しました。